

し じょうこうりゅう し
紙 上 交 流 誌

わ っ か

へいせい 31 ねん 3 がつ 1 にち
平成 31 年 3 月 1 日
だい 60 号
第 60 号
ねん 1 かい ほん こう
年 1 回 発 行

はっこうしょ しゃかいふくし ほうじん せんだい し しょうがいしゃふくし きょうかい
発行所 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
〒980-0022 仙台市青葉区五橋2-12-2 仙台市福祉プラザ8階
TEL 022-266-0294 FAX 022-266-0292
Eメール: office-p@shinsyou-sendai.or.jp

へん しゅう し じょうこうりゅう じぎょうへんしゅう い いんかい
編 集 紙 上 交 流 事 業 編 集 委 員 会
せんだい し ち てきしょうがいしゃかんけいだんたいれんらくきょう かい
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会
とくていひえいり かつどうほうじんせんだい し せいしん ほけんふくし だんたいれんらくきょう かい
特定非営利活動法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会
しゃかいふくし ほうじんせんだい し しょうがいしゃふくし きょうかい
社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

しゃしん たん か はいく しょうかい ぼしゅう き じ てん じ か てがみ
写真、イラスト、短歌、俳句、紹介、募集などの記事(点字のものでも可)を、お手紙やFAX
で随時募集しております。

平成30年度仙台市「障害者週間のポスター」 最 優 秀 賞

しょうがく せい ぶ もん 小学生部門



せんだい し りつこんごうさわしょうがっこう ねん
仙台市立金剛沢小学校5年
すがい りお さん
菅井 梨央さん

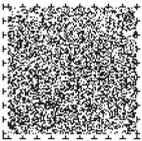
ちゅうがく せい ぶ もん 中学生部門



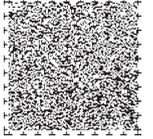
せい どうみんこがくいんちゅうがっこう ねん
聖ドミニコ学院中学校2年
あじろ もも か さん
網代 桃香さん

※作者のコメント
は4項に掲載し
ていますので
ご覧ください。

ある方
ツールです
音声コードは視覚障害の方の
情報



「わっか」の「わ」は身体・知的・精神障害者の「話」であり、おしゃべりすることで「輪」を広げ、「和」を進めよう、という意味が込められています。



仙台市障害者による
書道・写真・絵画コンテスト
入賞作品決定

仙台市障害者による書道・写真・絵画コンテスト(第33回障害者による書道・写真全国コンテストの予選を兼ねる)の審査会が平成30年8月10日(金)に行われました。今年(こし)は書道の部81点、写真の部34点、絵画の部41点の応募があり、審査の結果、書道、写真、絵画の各部で金賞2点、銀賞4点、銅賞6点が選ばれました。なお、入賞者は次のとおりです。
(○印の作品は第33回障害者による書道・写真全国コンテスト推薦作品になります。絵画の部は全国コンテストがございません)
各部門金賞作品のテーマやコメントをご紹介します。

書道の部 金賞



齋藤 大輝さん
『いのり』

● 作者コメント

地震や豪雨などの災害に対する本人(ほんにん)なりの強い思いが文字(もじ)に現(あらわ)れたようです。(母(はは)



柳川 真宏さん
『夏』

● 作者コメント

夏(なつ)が大好き(だいじ)なので「夏(なつ)」という字(じ)を書(か)きたいと思(おも)いました。お兄(にい)ちゃんに教(おし)えてもら(もら)いながら一生(いっしょう)懸命(けんめい)書(か)きました。

写真の部 金賞



千葉 弘さん
『ラバーダック並べて』

● 作者コメント

子供(こども)達(たち)が多(おほ)く居(い)た場所(ばしょ)をさ(さ)げ、一人(ひとり)の女(おんな)の子(こ)を撮(と)って見(み)た。当(とう)日(じつ)、日曜(にちよう)日(び)でもあり来園(らいえん)者(しゃ)が多(おほ)かつた。



三浦 正利さん
『賢治の世界』

● 作者コメント

写真(しゃしん)撮(と)影(えい)の時間(じかん)に追(お)われ、会(かい)場(じょう)も広(ひろ)く、初(はじ)めてな(な)ので、題(だい)材(ざい)にな(な)る物(もの)が有(あ)るかさ(さ)がし(し)た。最(さい)後(ご)に見(み)つ(つ)けた。賢(けん)治(じ)の童(どう)話(わ)人(にん)形(がた)の部(ぶ)です。

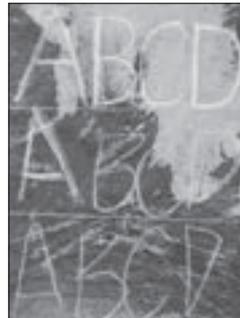
絵画の部 金賞



加藤 雪斗さん
『はじめての油絵』

● 作者コメント

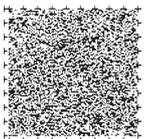
ソフトク(ソフト)リ(リ)ーム(ーム)み(み)たい(たい)に(に)、た(た)くさん(さん)え(え)の(の)ぐ(ぐ)を(を)使(つか)っ(っ)て(て)か(か)き(き)ま(ま)し(し)た。

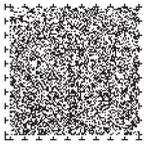


小野寺 正利さん
『垂米利加』

● 作者コメント

絵(え)の(の)具(ぐ)の(の)上(じやう)に(に)字(じ)や(や)絵(え)を(を)描(か)く(く)こ(こ)と(と)が(が)出(で)来(き)な(な)か(か)つ(つ)た(た)ので(ので)、ア(アル)フ(フ)ァ(ァ)ベ(ベ)ット(ット)で(で)た(た)め(め)し(し)て(て)み(み)たら(ら)出(で)来(き)る(る)よ(よ)う(う)にな(な)つ(つ)た(た)。絵(え)の(の)具(ぐ)の(の)か(か)す(す)れ(れ)具(ぐ)合(あ)い(い)や(や)色(いろ)が(が)戦(せん)後(ご)の(の)日(に)本(ほん)に(に)ア(ア)メ(メ)リ(リ)カ(カ)軍(ぐん)が(が)占(せん)領(りやう)し(し)て(て)き(き)た(た)街(まち)並(なみ)に(に)似(に)て(て)い(い)る(る)と思(おも)つ(つ)た(た)。





へいせいねんど せんだいししょうがいしゃ しょうどう しゃしん かいが にゆうしょうしやいちらん
平成30年度 仙台市障害者による書道・写真・絵画コンテスト入賞者一覧

しょうどうぶ
【書道の部】

けいしやうりやく
敬称略

しょう 賞	し 氏	めい 名	さく 作	ひん 品	めい 名	しょう 賞	し 氏	めい 名	さく 作	ひん 品	めい 名
きんしょう 金賞	○	さいとう 斎藤		だい 大	き 輝	い のり	どうしょう 銅賞	○	いとう 伊藤	れい 怜	お 央
きんしょう 金賞	○	やな 柳		がわ 川	まさひろ 真宏	なつ 夏	どうしょう 銅賞	○	さとう 佐藤	よしえ 芳江	びだん 美談
ぎんしょう 銀賞	○	しば 柴		さき 崎	ゆみ 優美	しまざきとうそん 島崎藤村のうた	どうしょう 銅賞	○	たなか 田中	れいな 侑奈	とうちょう 登頂
ぎんしょう 銀賞	○	むとう 武藤		ゆう 裕	き 生	かんつばき 寒椿	どうしょう 銅賞	○	いし 石	くろ 黒	ゆうこ 裕子
ぎんしょう 銀賞	○	やま 山		むら 村	ともあき 智朗	ハッピー (幸福)	どうしょう 銅賞	○	のじ 野地	しげる 繁	まこと 誠
ぎんしょう 銀賞	○	まつ 松		だ 田	みほ み歩	こころ 心	どうしょう 銅賞	○	たか 高	やま 山	しげみつ 茂光

しゃしんぶ
【写真の部】

けいしやうりやく
敬称略

しょう 賞	し 氏	めい 名	さく 作	ひん 品	めい 名	しょう 賞	し 氏	めい 名	さく 作	ひん 品	めい 名
きんしょう 金賞	○	ちば 千葉		ひろし 弘		らばーだっく並べて	どうしょう 銅賞	○	なか 中	だすみ 純	と 人
きんしょう 金賞	○	みうら 三浦		まさとし 正利		けんじせかい 賢治の世界	どうしょう 銅賞	○	かわ 河	もと 本	さとる 悟
ぎんしょう 銀賞	○	まつ 松		おか 岡	えみり えみり	ハリー の空	どうしょう 銅賞	○	おお 大	ごえ 越	みや 光
ぎんしょう 銀賞	○	いとう 伊藤		みつ 光	お 夫	おおさきはちまんぐう まつたきまつり	どうしょう 銅賞	○	わた 渡	なべ 邊	たか 孝
ぎんしょう 銀賞	○	はや 早		かわ 川	こ こ	「なかよし2人」	どうしょう 銅賞	○	いけ 池	だ 田	たつ 辰
ぎんしょう 銀賞	○	はた 畑		なか 中	かつこ かつ子	「あのひと」	どうしょう 銅賞	○	いとう 伊藤	れい 怜	お 央

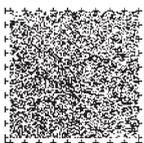
かいがぶ
【絵画の部】

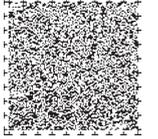
けいしやうりやく
敬称略

しょう 賞	し 氏	めい 名	さく 作	ひん 品	めい 名	しょう 賞	し 氏	めい 名	さく 作	ひん 品	めい 名
きんしょう 金賞		かとう 加藤		ゆき 雪	と 斗	はじめての油絵	どうしょう 銅賞		くま 熊	がい 谷	たかし 隆
きんしょう 金賞		おの 小野		でら 寺	まさとし 正利	あめりか 亜米利加	どうしょう 銅賞		は 羽	お 尾	じゅん 淳
ぎんしょう 銀賞		ふじ 藤島		るい 瑠衣	こ 子	うちゅうりょこう 宇宙旅行	どうしょう 銅賞		むら 村	やま 山	いさ 勇
ぎんしょう 銀賞		いとう 伊藤		れん 蓮	と 翔	くじらの親子	どうしょう 銅賞		おお 大	やま 山	なつ 夏
ぎんしょう 銀賞		さくら 櫻井		い 洗	ひろし 洗	いわきさん つがるふじ	どうしょう 銅賞		さ 佐	とう 藤	ひかる 光
ぎんしょう 銀賞		いとう 伊藤		しげる 繁		せいりゅう 清流	どうしょう 銅賞		こ 古	たか 高	まさる 克

※全国コンテストは、各部門において3回以上入賞されている方は審査の対象外となります。

○全国コンテスト推薦





「障害者週間のポスター」
最優秀賞作品

「障害者週間のポスター」は、「障害の有無に関わらず誰もが能力を發揮して、安全に安心して生活できる社会実現」をテーマに平成5年度から募集を行っているものです。

今年度は、20名の方から応募をいただきました。どの作品も色彩豊かでダイナミックに描写され、言葉を使わなくても作者のメッセージ性が伝わる作品となっていました。

選考の結果、小学生部門では仙台市立金剛沢小学校5年の菅井梨央さんが、中学生部門では聖ドミニコ学院中学校2年の網代桃香さんが最優秀賞を受賞されました。小学生部門の菅井梨央さんの作品は、義足のひとと健常者がリレーでバトンを渡している様子が

描かれており、共に助け合うメッセージ性が感じられる作品となっています。

中学生部門の網代桃香さんの作品は、階段の下で呆然とする車いすの女性が描かれており、困っている人を助けようとする気持ちと行動に移すことの大切さが伝わる作品です。なお、網代さんの作品は内閣府主催の全国コンクールにおきましても佳作を受賞されました。

菅井梨央さんと網代桃香さんのお2人から、作品の制作についてのコメントをいただきましたので、ご紹介いたします。

「障害者週間」について

「障害者週間」は、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、毎年12月3日から12月9日までの1週間が設定されています。

小学生部門 最優秀賞



仙台市立金剛沢小学校5年
菅井 梨央さん

● 作品を応募したきっかけ
ポスター教室に参加して応募したことがあり、ポスター教室が楽しかったので今回も参加して作品を応募した。

● テーマまたは、作品に込めた思い
ぎ足のひととみんなで一緒にリレーをしているところを描いた。障害があってもみんなとかわらさず楽しく、遊んでいるのがあたりまえになるといいなと思う。

● ポスターを制作したときの工夫
こまかい所を描いたり、ぬったりするところがむずかしかった。

中学生部門 最優秀賞

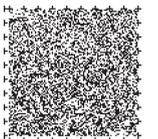


聖ドミニコ学院中学校2年
網代 桃香さん

● 作品を応募したきっかけ
夏休みの宿題だったから。

● テーマまたは、作品に込めた思い
作品のテーマは「困っている人がいます・・・」です。車椅子の人が地下鉄の階段を上がれず困っています。健常者の人が障害者の人をみんなで助け合おうという思いを込めて描きました。

● ポスターを制作したときの工夫
工夫した所は、障害者の人が声を掛けられず悲しそうな後ろ姿を描く所と階段の前後の立体感です。



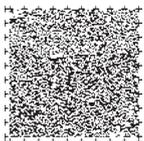
作品コーナー

● 題名 「誘惑」

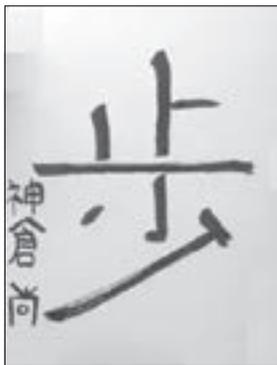


P.N Akira.Motogiさん

● テーマまたは、作品に込めた思い
この絵は、3匹のへびが樂園で
イヴに、禁断の美を食べるよ
う、囁きながら誘惑している所を、
思い浮かべて描きました。イヴが
惑わされている表情が特徴的な絵
です。



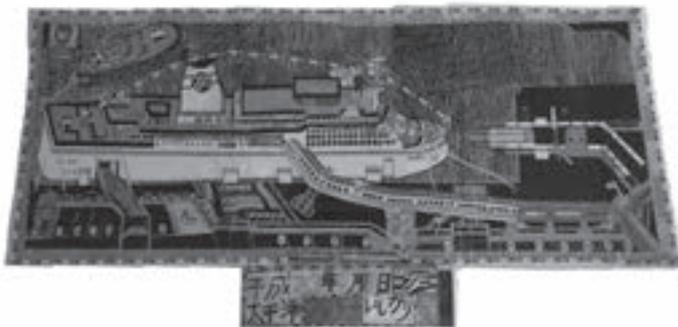
● 題名 「歩」



かみくら 神倉 尚さん

● テーマまたは、作品に込めた思い
今回は利用者さん(神倉さん)
に「2019年」を漢字一文字で
表してもらいました。彼は「歩」
という漢字を選び、書きました。
法人名にもあるように、「歩」
歩前に進んでいきたい、仕事を
覚えて成長したいという気持ち
と、プライベートでもよく歩いて
ダイエットするという目標だそう
です。(ダイエット)がメインか
な? (笑)

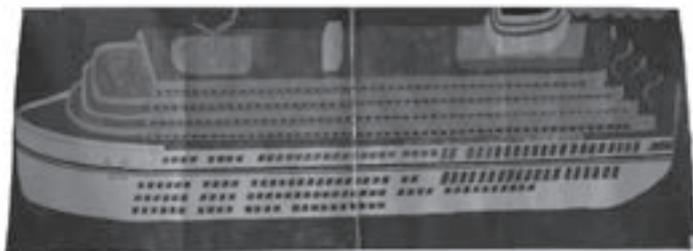
● 題名 「いしかり」



すぎうえ 杉上 彰治さん

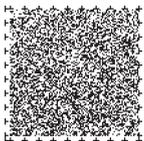
● テーマまたは、作品に込めた思い
この絵は、ほとんど「貼り絵」
で、船体のカラーテープを張るの
が大変でした。2年かかり完成し
ました。
一番難しかった所は、波の部分
やデッキ部分の駐車場です。

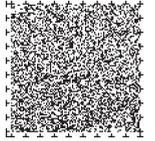
● 題名 「ASUKA」



すぎうえ 杉上 彰治さん

● テーマまたは、作品に込めた思い
この絵は、窓の配置が大変で
した。完成に約1年かかりま
した。
船体の先の丸みが一番難しく見
て頂きたいです。





ヘルプマーク

●ヘルプマークとは
 義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からないでも援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくするよう、平成24年に東京都が作成したマークです。平成29年7月にはJIS規格に追加され全国共通のマークとなりました。



●ヘルプマークを身につけた方を見かけたら
 ・電車・バスの中で席をお譲りください。
 ・外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまったり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。
 ・また、外見からは分からないため、優先席に座っていると周囲の視線が気になり、ストレスを感じる場合があります。
 ・駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。
 ・交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。
 ・災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。
 ・障害などにより、状況把握が難しい方、肢体不自由者等の自力での迅速な避難が困難な方がいます。

●対象者
 義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、精神的、発達障害の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方

●配布開始日
 平成30年12月3日(月曜日)

●配布窓口
 各区障害高齢課、各区総合支所、保健福祉課、障害者総合支援センター(ウエルポートせんだい)、精神保健福祉総合センター(はあとぽーと仙台)、北部発達相談支援センター(北部アーチル)、南部発達相談支援センター(南部アーチル)

●配布方法
 ご利用される方からの申し出により、窓口でお渡しさせていただきます。

●障害種別・等級、病名などにかかわらず、配慮を必要としている方は、どなたでもご利用いただけます。



紙上交流誌「わっか」は、
 ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.shinsyousendai.or.jp/>
 「紙上交流誌」で検索

※「仙台市ホームページ」より
 ・申請書類などの提出は不要です。
 ・原則として、窓口での配布とさせていただきます。
 ・無料で配布します。

